



とちぎマイスター「機械加工（放電加工作業）」の技能の例 鑄造用金型の新規製作及び金型保全に関わる放電加工

そえ た よし えい
添田 義栄

宇都宮市 在住

日産自動車(株) 栃木工場（総務部人事課 TEL 0285-56-1205）



鑄造用金型の放電加工

（現在の仕事）

鑄造用金型の新規製作（機械加工全般）並びに金型保全（機械加工）を担当している。社内では中国やインドの機械加工ラインの立ち上げ等、人材育成にも努めている。

（得意な分野）

鑄造用金型は、工法・用途により多種多様なものが存在する。各種の金型を取り扱ってきた経験と、国内外の生産工場を知る知識を活かした機械加工全般の中で、放電加工を得意業務としている。また、自社のグローバルトレーニングセンター等の講師を担当し、中国やインド等海外の人材育成も積極的に推進している。

伝承する者はしつこく、後継する者は自分から率先してやること

技能を伝承することはお互いが大変な事。一度や二度教えたから、やったからでは簡単に伝承できるものではない。伝承する側は、何回も何回もポイントを押さえてしつこく繰り返し教える。そして後継者はそのポイントを守り、言われたからとか、受け身ではなく自分から率先してやるこ

とが最も大切である。何事にも自分から技能を身に着けたという強い想いと実行するという前向きな姿勢があれば、早く技能を修得できる。今自分が出来る最大の努力が、将来必ず実を結ぶという、強い信念で取り組んでほしい。

